

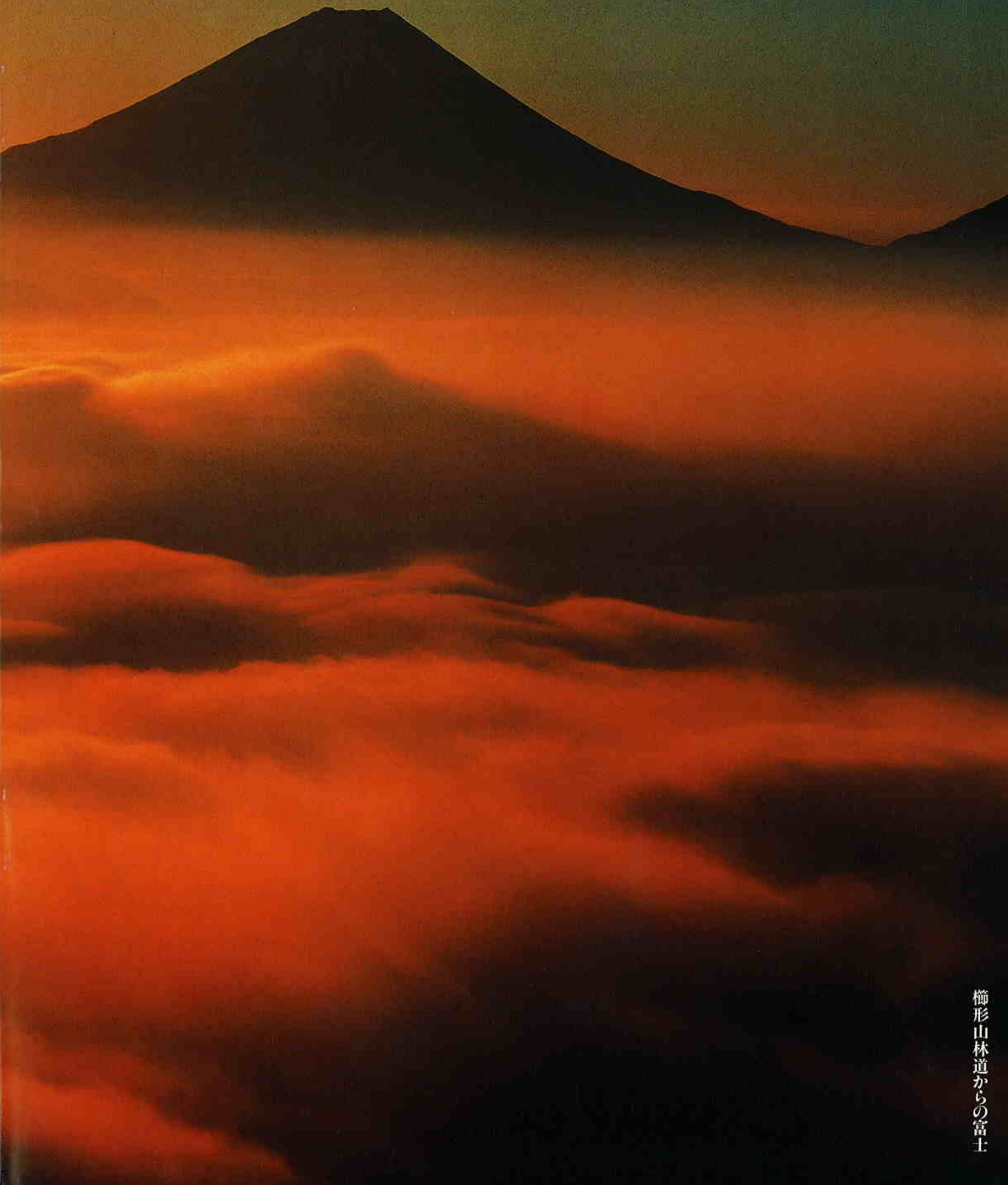
山梨から日本一の富士山を望む

富士の国やまなし

新富嶽百景



Mt.FUJI



富士山はひとつひとつ違って ひとつひとつが美しいホンモノ

湖面にその優美な姿を映し出し、連なる山並みの向こうにひとときわ高く、堂々と立つ孤高の美しさ。そして近くで見上げる時には、視界を履ってしまうほどの圧倒的な迫力。

これが、富士山の大きさです。

富士山は、日本を代表するシンボルとして、人々の心に刻まれている霊峰です。山梨県内には、富士山を眺めるビューポイントが無数にあり、それぞれの場所から眺める富士山の表情は、ひとつひとつ違ってきます。

でもそれらは、どこから観ても、まぎれもない日本一の山、富士山の姿です。

季節や時間帯、天気など自然条件によって刻々と姿を変えていく富士山。

山梨県ではこの富士山の豊かさと美しさを、味わっていただくとうと平成6年度に「新富嶽百景」を選定しました。

富士山憲章

山梨県・静岡県 平成10年11月18日制定

- 一、富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 二、富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 三、富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
- 四、富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 五、富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。



目次

東山梨・東八代エリア

- 塩山市 ● 山梨市 ● 春日居町 ● 牧丘町 ● 三富村 ● 勝沼町 ● 大和村 ● 石和町 ● 御坂町 ● 芦川村

〔観光・祭り・物産〕

峡南エリア

- 市川大門町 ● 六郷町 ● 下部町 ● 増穂町 ● 鵜沢町 ● 中富町 ● 早川町 ● 身延町 ● 南部町

〔観光・祭り・物産〕

甲府・峡西エリア

- 甲府市 ● 竜王町 ● 敷島町 ● 玉穂町 ● 昭和町 ● 田富町 ● 南アルプス市

〔観光・祭り・物産〕

峡北エリア

- 並崎市 ● 双葉町 ● 明野村 ● 須玉町 ● 高根町 ● 大泉村 ● 長坂町 ● 小淵沢町 ● 白州町 ● 武川村

〔観光・祭り・物産〕

富士北麓・東部エリア

- 富士吉田市 ● 西桂町 ● 忍野村 ● 山中湖村 ● 河口湖町 ● 勝山村 ● 足和田村 ● 鳴沢村 ● 上九一色村 ● 都留市 ● 大月市 ● 上野原町 ● 秋山村 ● 道志村

〔観光・祭り・物産〕

● インフォメーション

東山梨 東八代

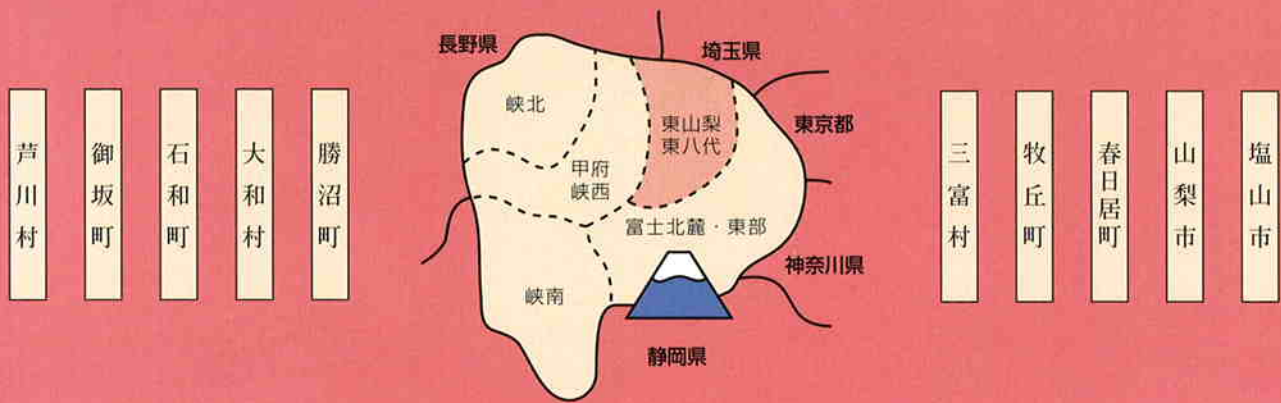
HIGASHI YATSUSHIRO

HIGASHI YAMANASHI

エリア



1
大菩薩嶺からの富士（塩山市）
御坂山嶺が幾重にも連なり、その上に富士がスツ
キリとそびえ、南アルプスも望める「大八ノ芝マ
カ」素晴らしい。中里介山の未完の小説「大菩薩峠」
の舞台で、時には介山自身の「上流官隠」下化衆
生」と刻まれた文学碑がある。





3

三窪高原からの富士(塩山市)

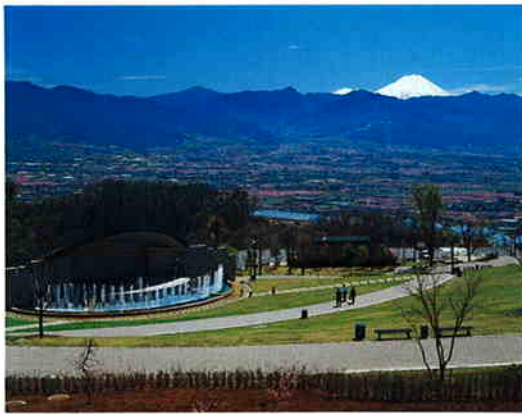
三窪高原は、柳沢峠から西へ徒歩40分ほど入ったところにある。6月中・下旬には、レンゲツツジ、ドウタンツツジが咲き誇り、全山が真っ赤に染まる。高原からの展望は、御坂山塊越しに雄大な富士がそびえ、奥秩父の山々の眺めも素晴らしい。



2

柳沢峠からの富士(塩山市)

柳沢峠は、青梅街道(国道41号)の最高地点にある。国道としては有数の山岳道路であるが、近年整備が進んでいる。峠にはドライブインと市営駐車場があり、右手から伸び下る尾根の上に、半身を構えたように絶景の富士が見える。



5

笛吹川フルーツ公園からの富士(山梨市)

笛吹川フルーツ公園からは、眼下に甲府盆地さらに御坂山塊越しに富士山が展望できる。春には盆地の桃の花がいっせいに咲きピンクのじゅうたんを敷きつめたようになる。



4

帯那山からの富士(山梨市)

帯那山は展望にすぐれ、春の桜や初夏のアヤマの群落、秋の七草・紅葉等が観賞できる。山頂からの富士山はひと際美しく、時折、雲海を見ることができ、山梨市から甲府市に抜ける県道がすぐ近くを走り、気軽にハイキングが楽しめる。



7

豊原(オマドウビレッジ)からの富士(牧丘町)

豊原は牧丘町の巨峰の丘と呼ばれる台地の一番奥にある。秋には、斜面一帯がたわわに実ったぶどうで満ちあふれる。そんな豊原の一番の高みに構えるのが、「オーチャード・ヴィレッジ・フフ」。テラスに立てばひと際高い富士がそびえる。



6

兜山からの富士(春日居町)

兜山は、ユニークな山容を持ち、山頂付近の岩場からは盆地東部と大菩薩連嶺から御坂山塊まで一望できる。富士は節刀ヶ岳と鬼ヶ岳の上に、かなり大きく見える。



9

乙女高原からの富士(牧丘町)

焼山峠からクリスタルラインを車で一走り。初夏のアヤメ、レンゲツツジに始まりアザミ等が咲き乱れ、文字どおり乙女心をくすぐるような美しい高原。中空に浮かぶ富士の美しさは格別。高いところから見ると富士が一段と高く美観できる。



8

水ヶ森林道からの富士(牧丘町)

太良ヶ峠を起点に、水ヶ森の中腹を通り、山岳地帯を貫いて、乙女高原を終点とする道が水ヶ森林道である。全線を通じて展望に恵まれ、富士山はもちろん、南アルプス、八ヶ岳、奥秩父などがカブコトに入れ替わる。



11

雁坂峠からの富士(三富村)

雁坂峠は埼玉県の境を画し、日本三天峠の一つとされる。バス停の「雁坂峠入口」から峠の頂上までは標高差約1000メートル。健脚向きのハイキングコースといえる。峠からは古札山から派生する尾根の上に富士が高く浮かぶ。



10

大平高原からの富士(三富村)

大平高原は、戦後、開拓された乾徳山中腹の入植地である。初夏には周辺のシラカバ林の中にレンゲツツジやシャクナゲなどが咲き乱れる。



12

深沢菱山林道からの富士(勝沼町)

林道の総延長は約14キロ。最も高いところは高尾山の山頂直下を通る。菱山から大滝不動を過ぎ、高尾山の下まで登りつめれば、甲府盆地は一望でき、南アルプスは、はるか南部まで全山が展望でき、尾根越しに富士山が顔をのぞかせる。



14

大蔵経寺山からの富士(石和町)

大蔵経寺山は、石和町の北西に位置する。ふもとには、国の重要文化財指定の絹本着色仏涅槃像図を寺宝とする大蔵経寺がある。富士は、市街地を隔てた御坂山塊の上に、六合目ぐらいから上の頭の部分をのぞかせている。



13

大蔵高丸からの富士(大和村)

大蔵高丸は、標高一、七八メートルの南大菩薩連嶺を代表する山で、山梨百名山に指定されています。山頂一帯は広い草原状になっていて、春から秋にかけてさまざまな高山植物が咲き乱れ、富士山、南アルプス、八ヶ岳を一望できます。



16

すずらん峠からの富士(昔川村)

御坂山塊の最高峰黒岳から西に少し下った場所です。昔川と河口湖を結ぶ通路のひとつ。5月下旬からスズランの森で咲き誇るスズランの群落は素晴らしい。すずらん峠までのハイキングコースは家族向けのコースとして親しまれている。



15

御坂峠黒岳イキンゴエスからの富士(御坂町・河口湖町)

花水坂、西行峠とともに富士見三景とよばれるのが、御坂峠である。一方、黒岳は、御坂山塊の最高峰。この御坂峠と黒岳を結ぶハイキングコースからの眺めは素晴らしい。眼前に巨大な富士、眼下には、湖の島を浮かべて河口湖が横たわる。

「新富嶽百景」

- ① 大菩薩嶺からの富士(塩山市)
- ② 柳沢峠からの富士(塩山市)
- ③ 三窪高原からの富士(塩山市)
- ④ 帯那山からの富士(山梨市)
- ⑤ 笛吹川フルーツ公園からの富士(山梨市)
- ⑥ 兜山からの富士(春日居町)
- ⑦ 鯉原(オーチャドヴィレッジ・フ)からの富士(牧丘町)
- ⑧ 水ヶ森林道からの富士(牧丘町)
- ⑨ 乙女高原からの富士(牧丘町)
- ⑩ 大平高原からの富士(三富村)
- ⑪ 雁坂峠からの富士(三富村)
- ⑫ 深沢菱山林道からの富士(勝沼町)
- ⑬ 大蔵高丸からの富士(大和村)
- ⑭ 大蔵経寺山からの富士(石和町)
- ⑮ 御坂峠-黒岳ハイキングコースからの富士(御坂町・河口湖町)
- ⑯ すずらん峠からの富士(芦川村)



葡萄や桃の香りにつつまれる
東山梨・東八代地域。
数十ものワイナリーが集まり
歴史的に名高い寺や
さまざまな温泉も加わって
じっくり、たっぷり
すみずみまでお楽しみください。



観光



● 恵林寺

1330年に創建された名刹で、武田氏の菩提寺としても有名。数々の重要文化財や由緒ある庭園は必見です。



● 西沢渓谷

秩父多摩甲斐国立公園を代表する渓谷。深山の中、いくつもの滝壺を連続して清流が流れる様は、神秘的な美しさ。



● 峡東果実郷

地理的にも気候的にも果実にとっては最高の環境。特に葡萄と桃の味は最高、日本一の生産量を誇っています。



● 温泉郷

この地域は温泉の宝庫。石和温泉をはじめ、春日居温泉、塩山温泉、川浦温泉など、それぞれに異なった個性の温泉が点在しています。

祭り



物産

● 日本一のワイン生産地

この地域で生産されるワインは、質・量・歴史とも、すべてが日本一です。丘の上に建つ勝沼ぶどうの丘センターでは各ワイナリーのワインが味わえます。



● 枯露柿

塩山市松里地区では、11月になると農家の庭先に干し柿のすだれができ、秋の風物詩となっています。

● 桃の花まつり

春、峡東地域はピンクのじゅうたんとなります。桃の花にかこまれての祭りは、まるで夢を見ているかのようです。

塩山市の信玄まつり
石和町の川中島合戦戦国絵巻
一宮町の大神幸祭(左)など

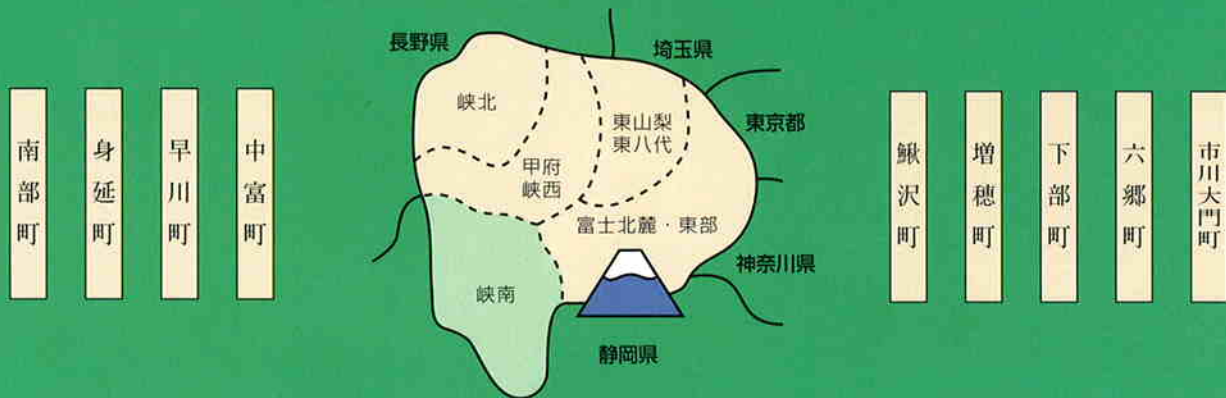
峡南

KYO- -NAN

エリア



20
 けなしやま
毛無山からの富士(下部町)
 登山道から樹間の富士を垣間見ながら山頂を目指すと、やがて富士かさねささるものかなくすっきり見える。広大な朝霧高原を隔てた富士山の高さ、大きさには、圧倒されるほどの迫力がある。右手奥には、駿河湾も光って見える。





18

月見橋からの富士(六郷町)

富士川に架かる月見橋は、国道51号から八郷町、六郷町へ入る玄関口。橋から目下ろす流れはかつて富士川に舟運が栄えたころをしのばせる。富士は、下部町との境の低い山の上のそびえ、県内の富士川べりでは見納めの姿である。



17

蛾ヶ岳からの富士(市川大門町)

息を切らして山頂に立つと、目の前に抜群の眺めの富士がある。精進湖と本栖湖の西に連なる尾根の上は、スッキリとそびえ立つ姿は、まさに秀麗の名にふさわしい。振り返ると甲府盆地越しに八ヶ岳から奥秩父にかけての山々が望める。



21

折門峠からの富士(下部町)

折門峠は、下部町の北端にあたり、三珠町との境界尾根上にあるこの尾根は、四尾連湖(しびれこ)から精進湖へのハイキングコースになっている。日本一自慢といわれる富士山は、尾根上に雄大にそびえ、迫力がある。



19

本栖湖からの富士(下部町・上九一色村)

いまでもなく、現在の5千円札に使われているのがここからの富士山。湖の水深は10mもあり、富士五湖のうち最も深く、透明度は11mにも達する。ここから、富士山頂の日の出が見られるのは12月20日からの5日間ほどである。



24

富士見山からの富士(中富町)

登り口付近では、山頂部分しか見えなかった富士山が、休憩ごとに振り返ると樹木の間にだんだんとせり上がってくる。山頂の展望台に立つと、4合目あたりから上の富士山が間近に迫る。眼下には富士川の河原が横たわる。



22

高村光太郎文学碑からの富士(増穂町)

増穂町高下(たかあし)。ここは、県内一のユズの生産地で初冬には黄金色に色づく。詩人の高村光太郎が高下を訪れたのは昭和17年の秋、「こんな立派な富士山は初めてだ」と大いに感嘆した。年末年始には日の出の写真を撮る人々が賑わう。



23

大法師公園からの富士(鵜沢町)

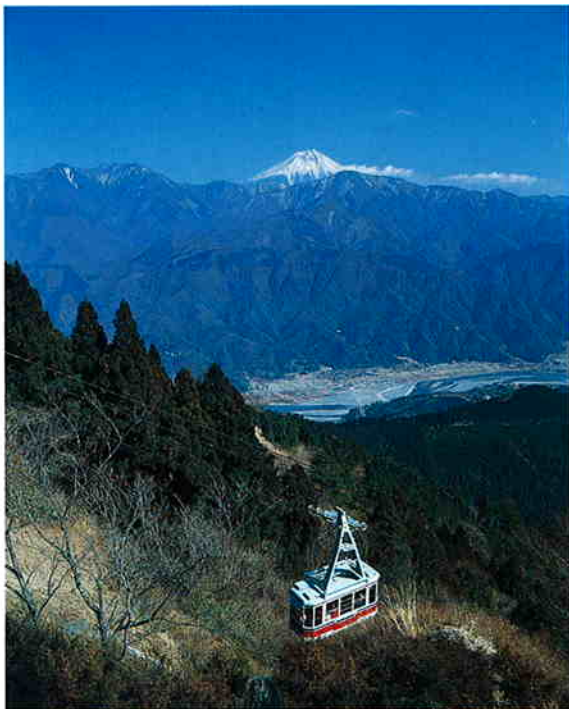
公園一帯は、日本の「さくら名所百選の地」にも選ばれた桜の名所。シーズンには約2千本の桜がさきそよい、実に見事である。展望にも恵まれ、富士山をはじめ、甲府盆地の町並みを越えて、遠く八ヶ岳や奥秩父方面が一望できる。



25

農鳥岳からの富士(早川町)

このからの富士は、早川の深い谷間と楯形山の南に続く山の連なりの上にそびえ立つ。厳密にいうと農鳥岳は二つの峰からなり、もう一つの西農鳥岳からは、富士が農鳥岳の山頂付近の上に乗り、壮大な眺めである。



27

身延山奥の院思親閣からの富士(身延町)

日蓮宗の総本山である久遠寺の奥の院は、標高一五三〇メートルの身延山山頂にある。ロープウェイの山頂駅から出れば、そこはもう富士の展望台である。毛無山の南に連なる天子山塊の上の富士は、上部しか見えないが、雄大さを感じさせる。



26

七面山本社からの富士(身延町)

七面山は日蓮宗の聖地で、古くから信者の登山が絶えない。山中の標高一七三〇メートルにある本社からは、雲海の上に浮かぶ富士が見え、春分の日や秋分の日には、富士山の山頂の真ん中から日が昇る。残念ながら七面山山頂からは、富士は見えない。



28

佐野峠からの富士(南部町)

JR身延線内船(つづな)駅から水平距離3.5キロ、標高差加メートルという傾斜の急勾配の杉林を抜け、登りきると佐野峠に到着。大きな富士の姿が目の前に広がる。東海自然歩道の展望台の一つとして親しまれている。



30

西行峠からの富士(南部町)

西行峠は富士見三景の一つで、新富士百景の最南端でもある。公園化された峠には、平安末期の歌人、西行法師の歌碑や西行庵と名付けられた休憩所がある。富士は、山と山の切れ目からわずかに頭をのぞかせる。

29

六地藏公園からの富士(南部町)

富士は、素朴な六地藏の真後ろに立つ。お地藏さんに全身をさらしては申し訳ないというように、白水山に下半身を隠している。周辺は、温暖多雨の気候で、春にはタケノコ掘り、秋は紅葉が遅くまで楽しめる。



「新富嶽百景」

- 17 蛾ヶ岳からの富士(市川大門町)
- 18 月見橋からの富士(六郷町)
- 19 本栖湖からの富士(下部町・上九一色村)
- 20 毛無山からの富士(下部町)
- 21 折門峠からの富士(下部町)
- 22 高村光太郎文学碑からの富士(増穂町)
- 23 大法師公園からの富士(鉾沢町)
- 24 富士見山からの富士(中富町)
- 25 農鳥岳からの富士(早川町)
- 26 七面山本社からの富士(身延町)
- 27 身延山奥の院思親閣からの富士(身延町)
- 28 佐野峠からの富士(南部町)
- 29 六地藏公園からの富士(南部町)
- 30 西行峠からの富士(南部町)



富士川に沿って開かれ、また南アルプスの深い谷で営まれてきた暮らし。峡南地域には山間地ならではの特徴ある文化が伝えられています。知られていない景勝地も多くじっくりまわれば自分だけの風景を見つつけられるかもしれません。

物産



●身延山久遠寺

日蓮宗の総本山。1274年日蓮がこの地で草庵を結んだことが始まりと言われ、通年数々の祭りが催されています。



●温泉郷

峡南地域には、西山温泉や奈良田温泉、下部温泉など古くから知られている名湯が点在しています。



●富士川クラフトパーク

峡南地域の地場産業と観光振興のための拠点。物産展示の他、体験コーナーなどでたっぷり楽しめます。



●四尾連湖

市川大門町は、大島山の中腹にある小さな湖。キャンプや紅葉狩りなど、一年中のんびり楽しめます。

祭り

●南部の火祭り

8月15日、富士川の河原で盆の送り火として「大たいまつ」「投げたいまつ」や「百八たい」がもえ上がり、夏空を焦がします。



物産



●中富町 和紙の里



●早川町 硯会館

この地域の物産としては、昔からの伝統工芸がよく知られています。六郷町の印章、早川町で産出する雨畑石からつくられる硯、書道で使われる中富町の西島和紙、障子紙日本一の市川大門町の和紙など、すべて長い伝統があってこそその質の高い工芸品です。それらすぐれた工芸を後世に伝えていくための資料館もあり、地域全体でこれらの特色ある物産に力を入れています。産地ならではの魅力的な価格で、ひよっとしたら掘出物の逸品に出合えるかもしれません。

甲府 峡西

KYOSAI

KOFU

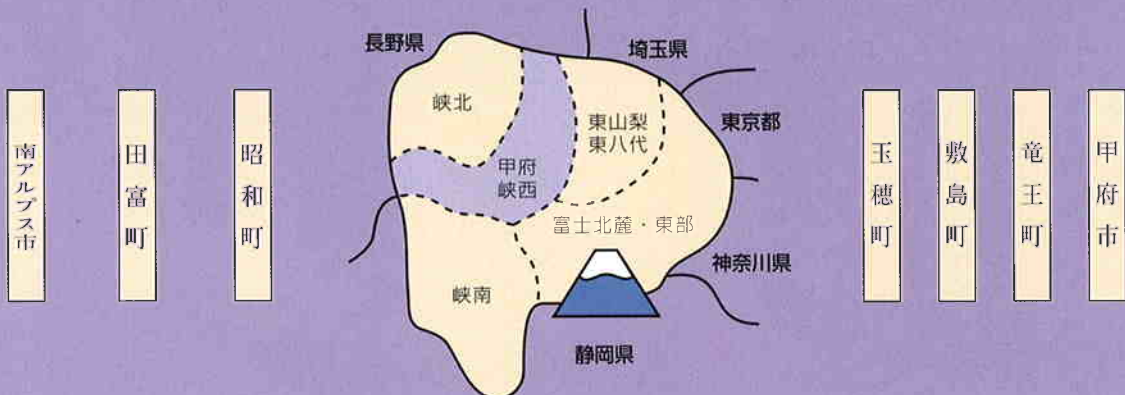
エリア



46

櫛形山林道くしかたやまからの富士(南アルプス市)

林道のごくからでも、富士を望むことができ、特に、見はらし平には観光モニュメントが設けられ、ハイキングを楽しむ人々に好評。櫛形山山頂近くのアヤマ平標山では、7月上・中旬に東洋一のアヤマの群落が咲き誇る。





32

みゆきの森はらし広場からの富士(甲府市)

みゆきの森は、千代田湖南西岸から山宮町に下る市道の中間点にある。昭和25年、第一回全国植樹祭が開催された記念すべき地である。展望広場からは、甲府盆地西部や南アルプスが一望でき、富士は御坂山塊の上に、雄大にそびえる。



31

昇仙峡パノラマ台からの富士(甲府市)

天に向かってそそり立つ覚円峰、豪快な渓谷台まで知られる昇仙峡。その極みにある仙娥滝上からロップウェイでパノラマ台に登ると、富士山、南アルプス、秩父連峰と、測度の展望が目の前に開ける。



34

舞鶴城公園からの富士(甲府市)

舞鶴城公園は、JR甲府駅すぐ東の甲府市中心部にある。甲府城(別名、舞鶴城)跡で、明治二十七年以来の公園だが、現在、大規模な改修工事が進む。高台から見ると、甲府市街越しの御坂山塊の上に美しい富士の姿が望める。



33

県立美術館からの富士(甲府市)

昭和59年に開館して以来、「ミレーの美術館」として親しまれている県立美術館は、広大で緑豊かな芸術の森公園内にある。園内には、数々の彫刻が配置されていて、正面左手のヘンリー・ムーアの彫刻の向こうに、驚くほど大きな富士が迫る。



36

赤坂台地からの富士(竜王町)

JR竜王駅西の踏切を渡って、まっすぐ赤坂台地をめざすこの道は昔の甲州街道である。台地の上には住宅や専門学校、美術館などにぎやか。最上部はかつての公園「赤坂台総合公園」の芝生広場が広がっている。展望塔からは甲府盆地を一望でき、その向こうに富士山がそびえる。



35

信玄橋からの富士(竜王町)

信玄橋は、釜無川に架かる橋で、橋のたもとには城の土塀風で、欄干には「武田二十四将」の馬印が飾られている。流れの左岸には、武田信玄が治水のために築いた「信玄堤」があり、富士と調和して川面に映える。



38

ホツ子峠からの富士(敷島町)

ホツ子峠は、茅ヶ岳から南に伸びる尾根上にある。県道韭崎・昇仙峡線が通っているので、気軽に訪れることができる。峠から数分方面へ下りはじめると、盆地を越えて御坂山塊の上に、均整のとれた富士がそびえる。



37

梅の里公園からの富士(敷島町)

梅の里公園は総面積200ha。30品種にも及ぶ様々な梅の花が咲き誇る2月下旬頃はほんとうに見事だ。園内にある展望台からは、敷島総合公園越しに富士が見える。種々の樹木におおわれた公園台地は、富士の美しさを引き立てている。



40

山伏川桜並木からの富士(昭和町)

昭和ハイパスから県道昭和玉穂線に入ると、すぐ右手に山伏川に沿う桜並木が見える。樹齢20年ほどの壮年期の桜が、直線に順本を越えるほど並ぶのは見事だ。そして並木の上に、御坂山塊の西端を越えて富士が迫る。



39

玉穂町井之口からの富士(玉穂町)

玉穂町は県内でも数少ない平地だけの町であるため、明るく開けて気持ちがいい。稲作の他、ナスなどの野菜栽培が盛んな田園地帯である。富士は上部しか見えないが、御坂山塊の切れ目から、かなり大きい姿で迫る。



42

双田橋からの富士(南アルプス市・双葉町)

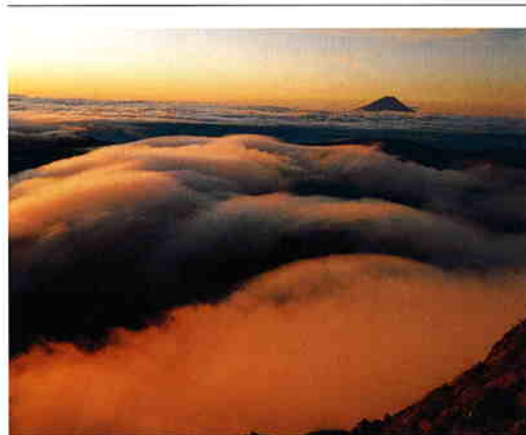
双葉町と旧八田村とを結ぶ橋であることからこの名がある。堤に形の良い老松が何本もあり、釜無川の流れと富士山の対比に格好のアクセントになっている。特に朝夕の陽を浴びた富士山と、釜無川の流れの織りなす素朴な風景は素晴らしい。



41

田富町ふるさと公園からの富士(田富町)

公園からは、釜無川の堤防に出るところまで、その上からは富士山をはじめ甲斐の山々が眺められる。公園際にある粘土節の保存碑は、かつて村人が堤防を築くため、粘土節に合わせ作業を行った、その昔をしのばせる。



44

北岳からの富士(南アルプス市)

我が国第二の高峰で、純粋に山梨県内の山である。登山口の広河原までは、甲府駅から約1時間。6月から11月始めまで車で入ることができる。山頂からの富士は、雲海の上に一際高くそびえ、山岳写真の醍醐味が楽しめる。



43

白根桃源郷からの富士(南アルプス市)

県内屈指の桃の生産地であり、4月上旬には、桃の花が一面に咲き乱れ、ピンクのじゅうたんとなり、真っ白な雪を頂いた富士山と見事なコントラストを描く。背中には、ハケ岳の雄姿を見ることが出来る。



47

塚原フルーツ農場からの富士(南アルプス市)

塚原山フルーツ農場は、楯形山のふもと、丘のような低い山一帯を開発してつくられた。正面には、観ヶ岳付近の山の上に、半身に構えたような富士が見える。奥秩父や大菩薩嶺、それに御坂山塊も盆地を越えてきれいに展望できる。



45

釜無川堤防からの富士(南アルプス市)

釜無川右岸の約5キロの堤防のどこからでも富士山を見ることが出来る。初夏にはキンケイソウ、秋にはすすきが風になびき、豊かな川の流れとともに富士を引き立たせている。展望は、甲府盆地をとり囲む山々すべてを見渡せる。

「新富嶽百景」

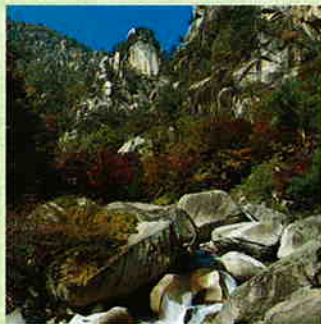
- ① 昇仙峡パノラマ台からの富士(甲府市)
- ② みゆきの森みはらし広場からの富士(甲府市)
- ③ 県立美術館からの富士(甲府市)
- ④ 舞鶴城公園からの富士(甲府市)
- ⑤ 信玄橋からの富士(竜王町)
- ⑥ 赤坂台地からの富士(竜王町)
- ⑦ 梅の里公園からの富士(数島町)
- ⑧ ホッチ峠からの富士(数島町)
- ⑨ 玉穂町井之口からの富士(玉穂町)
- ⑩ 山伏川桜並木からの富士(昭和町)
- ⑪ 田富町ふるさと公園からの富士(田富町)
- ⑫ 双田橋からの富士(南アルプス市・双葉町)
- ⑬ 白根桃源郷からの富士(南アルプス市)
- ⑭ 北岳からの富士(南アルプス市)
- ⑮ 釜無川堤防からの富士(南アルプス市)
- ⑯ 櫛形山林道からの富士(南アルプス市)
- ⑰ 塚原山フルーツ農場からの富士(南アルプス市)



甲府盆地の中心部に位置する甲府・峡西地区。古くから山梨の経済の中心でした。観て、食べて、選ぶ一日。観光スポットはもちろんのこと、この地ならではの豊かな文化にふれて五感すべてでお楽しみください。



観光



●昇仙峡

日本観光百選で深谷日本一に選ばれた御岳昇仙峡。溪流沿いの遊歩道を歩いていると、岩の芸術に圧倒されます。



●国中地域地場産業振興センター
地場産業の紹介も兼ねたショッピングセンター。ワインから宝石まで、山梨県産のものはすべて揃っています。



●芸術の森公園

公園内にはミレーの絵で有名な県立美術館と豊富な芥川龍之介資料で知られる文学館。展示・研究も積極的で、山梨の文化の拠点となっています。



●武田神社

武田信玄の館跡に建てられた武田神社。今も瀑がわずかに残り、武田家の宝物なども収蔵しています。



●湯村温泉

甲府の中心地からも近い古くからの温泉郷。町全体がしっとりとしていて、温泉街らしい風情が漂っています。



●峡西果実郷

峡西果実郷は甲府市街からも近く、季節には桃・すもも・さくらんぼ狩りが楽しめます。

祭り



●信玄公祭り

4月12日の信玄公の命日を前後に、様々な祭りが行われます。なかでも1500名余による甲州軍団出陣は圧巻です。

郷土食



物産



甲州を代表する郷土食ほうとう。また、宝石と甲州印伝は伝統に支えられたすぐれもの。

峡北

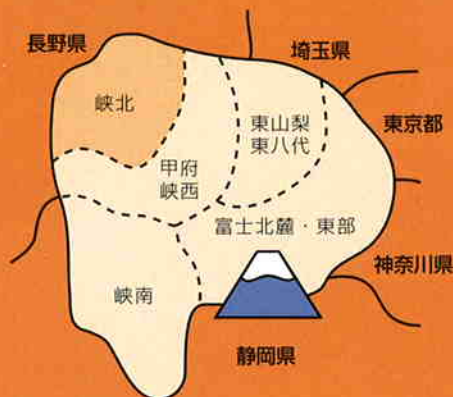
KYO - HOKU

エリア



48
あまのやま
甘利山からの富士(韭崎市)
6月中旬から下旬にかけてツツジの最盛期には、甲府盆地を隔てて、残雪を頂いた富士とツツジの赤のコントラストが目に眩しい。山頂に立つと富士はいよいよ高く、八ヶ岳、奥秩父の展望も大きく開ける。最盛期には多くの人でにぎわう。

- 武川村
- 白州町
- 小淵沢町
- 長坂町
- 大泉村



- 高根町
- 須玉町
- 明野村
- 双葉町
- 韭崎市



50

サントリー登美の丘イナリからの富士(双葉町)

ワイナリーのある南東斜面からは、視界が闊度広がり、ぶどう棚の向こうに甲府盆地と富士の端麗な姿を見ることが出来る。終面精園(クタワー)の我が国最大規模のワイン専用の自家ぶどう園で、園内には、ワイン博物館などもある。



49

新府からの富士(韭崎市)

新府の名は、甲斐の盟主、武田一族の最後の居城、新府城に由来する。新府桃露郷は、山梨県下で桃の花の開花が遅いエリアで、4月中旬頃約10日にもおよぶこの地から残雪の南アルプスや八ヶ岳、富士山をバックに辺り一面ピンク色に染まる桃畑のコントラストは圧巻である。



52

須玉町ふるさと公園からの富士(須玉町)

須玉町ふるさと公園は、甲斐源氏の始祖、新羅三郎義光によって築かれたといわれる若神子城三城のうち中央の古城跡だ。園内には、往時の通信手段であったつるべ式の狼煙のろし台が復元され、その脇から盆地越しに富士が見える。



51

明野村農村公園からの富士(明野村)

茅ヶ岳の裾野を走る広域農道のほぼ最高地点にあり、八ヶ岳、南アルプス、富士山と調度の大パノラマが楽しめる。夏には、ヒマワリ、秋にはコスモスと富士が織りなす景観は、カメラマンたちの格好の被写体となっている。



54

大泉・清里スキー場からの富士(大泉村)

大泉・清里スキー場は、八ヶ岳の主峰、赤岳の麓にある。最上部は標高一九〇〇m。最長一三〇〇mのゲレンデは、標高差100mを一気に滑り下ることが出来る。富士は甲府盆地を越えてはるかに高く、南アルプスや奥秩父も一望だ。



53

木賊峠からの富士(須玉町)

木賊峠と高根町を結ぶ山岳道路・クリスタルラインのほぼ中間地点にあり、車で木賊峠の広場まで入ることが出来る。この広場からは、帯那山村近くの低い山々と御坂山塊の二重に見える山稜の上に、富士がきれいに見える。



56

美し森からの富士(高根町・大泉村)

清里駅からレストハウスのある美し森の入口までは車で5分。壮大な景観を見せてくれる観光スポットの一つ。特に初夏のレンゲツツジとはるかに富士山の組合せは素晴らしい。



55

赤岳からの富士(高根町・大泉村)

八ヶ岳連峰の主峰で、県最北端の山。山頂の眺めは抜群。南を向けば右に南アルプス連峰、左に奥秩父の峰々、そして甲府盆地を隔てた富士山は、すっきりと孤峰を誇る。夏の朝ならば、盆地の雲海の上に、その姿が一際高く望める。



58

県営牧場からの富士(大泉村)

県営ハケ岳牧場は、川俣川の東沢と西沢に挟まれた高原一帯にある。広さは分場と合わせて約1000haにも及ぶ。草原に緑が増す晩春から初夏にかけて、放牧が始まり、牛のんびりと草をはむ。そのかなたに残雪を輝かせる富士がある。



57

清泉寮からの富士(高根町・大泉村)

清里開拓の父、ポール・ラッシュ博士がアメリカからこの地に来て、新しい文化の種を蒔いたのは昭和13年のこと。清泉寮の庭先には博士の胸像があり、広い牧草地を隔てて立つ遙かな富士をじっと見つめている。



60

小荒間からの富士(長坂町)

小荒間は、ハケ岳の山麓を走るJ1小海線・甲斐小泉駅の西に広がる集落である。富士が美しく見えるのは、集落の南はすれの富士見坂だ。西に南アルプス、東に茅ヶ岳から奥秩父の山々があり、富士はその中央に、一段と高く見える。



59

花水坂からの富士(長坂町)

国道20号線からゆるくカーブする坂道を登るにつれて、頭だけだった富士が次第に全身を現してくる。そんな形の富士の展望を古来の人々は、甲州の富士見三景のひとつとして親しんできた。他に富士町の西行峠、御坂町の御坂峠がある。



62

山峰の丘からの富士(小淵沢町)

三峰の丘は、小淵沢町上笹尾の高台にある。富士山、北岳、奥穂高岳と高さでは日本で、「一・二・三位」の山が全て展望できることから、その名がある。さすがに標高は遠いが、富士は甲府盆地の上に、実に高く見える。



61

観音平からの富士(小淵沢町)

観音平は、ハケ岳連峰の西端、縹笠山の中腹に開けた高原台地である。広場の南端に出ると広大なハケ岳の裾野があり、山々の大展望が開ける。右手には南アルプスがすらりと並び、富士山は何処よりも開けて見え、美しくそびえる。



64

武川村牧原からの富士(武川村)

山梨県有数の田園地帯であり、初夏のお田植え、秋の黄金色に輝く稲穂の向こうに何物にも邪魔されない富士が大きくそびえる。村内には新日本名木選定の「山高神代桜」と「萬休院の舞鶴松」がある。



63

台ヶ原宿からの富士(白州町)

旧甲州街道の宿場として栄えたのが台ヶ原宿である。古い造り酒屋や石垣、土塀などが見られる旧道は、昔ながらの静かなたたずまいを残し、「日本の道百選」にも選ばれている。街道を北側に少し抜け出ると、中山のすそに富士がのぞく。

「新富嶽百景」

- 48 甘利山からの富士(韭崎市)
- 49 新府からの富士(韭崎市)
- 50 サントリー登美の丘ワイナリーからの富士(双葉町)
- 51 明野村農村公園からの富士(明野村)
- 52 須玉町ふるさと公園からの富士(須玉町)
- 53 木賊峠からの富士(須玉町)
- 54 大泉・清里スキー場からの富士(大泉村)
- 55 赤岳からの富士(高根町・大泉村)
- 56 美し森からの富士(高根町・大泉村)
- 57 清泉寮からの富士(高根町・大泉村)
- 58 県営牧場からの富士(大泉村)
- 59 花水坂からの富士(長坂町)
- 60 小荒間からの富士(長坂町)
- 61 観音平からの富士(小淵沢町)
- 62 三峰の丘からの富士(小淵沢町)
- 63 台ヶ原宿からの富士(白州町)
- 64 武川村牧原からの富士(武川村)



甲斐源氏のふるさとであり
武田氏発祥の地・峡北。
この地には、歴史的な物語が
さまざまに伝えられています。
また、八ヶ岳の周辺には
美術館や文化施設が集まり
新しい山梨の文化を担う
有力な拠点となっています。



観光



●八ヶ岳高原

八ヶ岳南麓の清里や大泉は夏は避暑、冬はスキーなどで県内外から多くの方がやって来る一大リゾート地。



●名水

三分一湧水など八ヶ岳南麓湧水群と白州尾白川は日本名水百選に選定されており、多くの名水を味わえます。



●山梨県フラワーセンター

一年を通じて、花が咲くパノラマ花壇をはじめ、花の回廊、富士山花壇など、明野の太陽をいっぱいあびて、花々が咲き競います。



●増富温泉郷

信玄公のかくし湯の中でも、特に深山の奥に開かれた温泉郷。秘境ムードと世界一のラジウム泉質が人気です。



●美術館

八ヶ岳周辺には個性的な美術館が集中しています。清里の北澤美術館や長坂の清春白樺美術館など、知られているものだけでも十数館を数えます。



●ポール・ラッシュ祭

清里高原開拓の父として知られるポール・ラッシュ博士の精神をたえ、美しく豊かな八ヶ岳の恵みに感謝する国際色豊かなイベント。



●大根まつり

日照時間日本一の明野村。太陽の恵みを充分にあびた大根の収穫祭。



●米・米まつり

武川米のおにぎりを2000個無料配布したり、お米に関するクイズ大会など、収穫の秋にピッタリ。

富士北麓 東部

TOBU

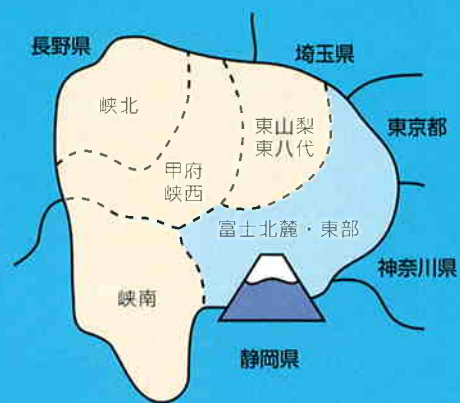
FUJIHOKUROKU

エリア



73
忍野八海付近からの富士(忍野村)
おしのはつかいふじ
富士山の水を集めて湧き出る忍野八海は古くから国の天然記念物であり、日本名水百選の一つでもある。池の畔の水車小屋や忍野八海のもつ水郷の返は、年間を通じて多くの画家やカメラマンを集めている。

- 道志村
- 秋山村
- 上野原町
- 大月市
- 都留市
- 上九一色村
- 鳴沢村



- 足和田村
- 勝山村
- 河口湖町
- 山中湖村
- 忍野村
- 西桂町
- 富士吉田市



66

パインズパークからの富士(富士吉田市)
 パインズパークは、北口本宮富士浅間神社から吉田口登山道を約1キロ登った左手にある。一帯は「諏訪の森」と呼ばれるアカマツの美林。園内には、多目的運動場やパーペキュー広場などがあり、芝生広場に立つと、富士が大きく迫る。



65

農道公園からの富士(富士吉田市)
 農道公園は、新しくできた農道沿いに富士吉田市が造成した公園で、春から秋にかけて美しい花が咲き乱れている。とりわけ、田植え直後の周辺の水田に映る逆さ富士と芝桜の美しさは格別である。



68

杓子山からの富士(富士吉田市)
 県内には、何物にも邪魔されず、富士の全貌を眺められる山がいくつかある。杓子山はその代表である。山頂からは、一段と大きい素っ裸の富士。ほかに、御坂山塊の連山をはじめ、遠く南アルプスや奥秩父も望める。



67

新倉浅間公園・忠霊塔からの富士(富士吉田市)
 忠霊塔は、河口湖と富士吉田市とを分ける天井山の富士吉田側、新倉に立つ。市街を挟んで富士と向かいあうだけに、ここからの富士はひととき高く見える。五重の塔や桜との取り合わせは、市民はもちろん多くの観光客に親しまれている。



70

三ツ峠からの富士(西桂町・河口湖町)
 ロッククライミングの名所としても有名な三ツ峠は、我が国有効のハイキングのメッカでもある。山頂には、放送局などの中継アンテナが林立する電波銀座。これも、この山頂の展望の良さを示すものである。



69

富士北麓公園からの富士(富士吉田市)
 富士北麓公園は、吉田口登山道とスバルラインの中間の標高1000メートル前後にある。原生林の中に、野球場、陸上競技場、球技場、体育館などの施設が整備されている。あざやかな緑の若生の向こうに、左右均等の稜線を見せる富士がある。



71

忍野村内野からの富士(忍野村)
 忍野村からの富士はきりと引き締まり、茅葺き屋根や桂川の流れハリモミ純林などマツチシ、富士の撮影地として人気が高い。初秋にはコスモスの花畑を前景に美しい富士がやさしく微笑みかけてくれる。



74

ハリモミ純林からの富士(山中湖村)

国の天然記念物に指定されているハリモミ純林があるのは、山中湖村西北のはずれ、忍野村との境に近い辺りである。近年、枯渇が進行し心配されているが、ハリモミの緑と白銀の富士とのコントラストが見事で、人気のスポットである。



72

二十曲峠からの富士(忍野村)

二十曲峠は、忍野村の東にある石割山―杓子山間の低い山稜を越える峠である。車で気軽に行けるうえ、富士の朝焼けの美しさが格別とあって、カメラマンに圧倒的な人気がある。峠に車を置き、石割山までのハイキングも楽しめる。



75

三国山パノラマ台からの富士(山中湖村)

三国山パノラマ台は、山中湖の東の高みにある。平野地区から三国峠に通じる車道わきにあり、車で気軽に訪れることができる。山中湖を手に置いて、富士はほぼ東面の全容を見せ、南アルプスも遠望できる。



77

おおひらま
大平山からの富士(山中湖村)

大平山は、山中湖の北岸にある。富士の展望が格別で、とにかく邪魔ものは皆無。眼下に山中湖と南西岸の集落をそっくり見せ、富士は広大な北麓の原野の上ですっきりと横たわる。ほかにも丹沢方面や、隣の杓子山など展望が素晴らしい。



76

山中湖畔からの富士(山中湖村)

白鳥の舞う山中湖は、富士五湖で最も大きく標高の高い湖である。湖畔に迫る溶岩帯や山もなく、明るい開放感があり、間近に富士を望むことができる。古くから遊覧地として人気が高く、多くの観光客が訪れる。



78
産屋ヶ崎からの富士(河口湖町)
産屋ヶ崎は、河口湖を挟んだ富士山の反対側にある。ここから見える湖面に映る富士山の美しさは昔から定評があり、逆さ富士の代表地とされてきた。御坂峠を越え、富士五湖を訪れた観光客が思わず車を止め、富士山に見入る場所でもある。



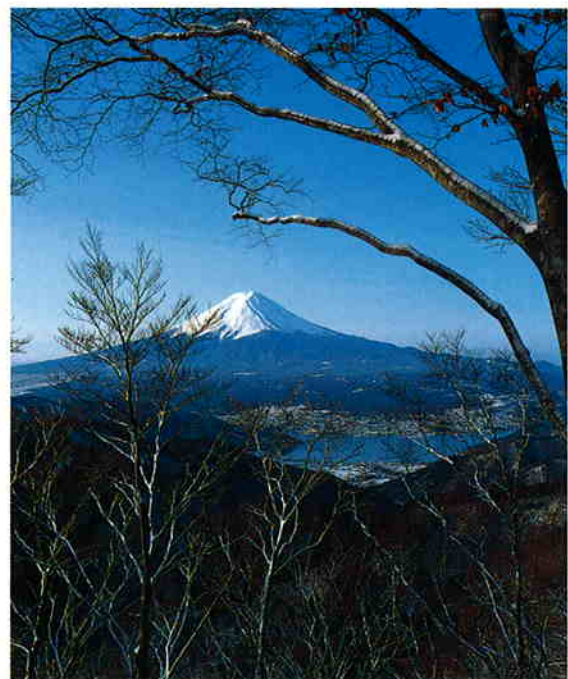
79
大石公園からの富士(河口湖町)
大石地区は河口湖の北岸に位置し、大石畑の産地でもある。湖畔の大石公園には、花壇いっぱいこラベンダーが植え込まれ、初夏には紫の花が咲き誇る。富士五湖唯一の島である「島の島」とラベンダーを前景に、雄大な富士が望める。



81
新御坂峠からの富士(河口湖町)
ここである新御坂峠とは、御坂トンネルを河口湖側に出したところをいう。山あいの河口湖の三角と富士の三角が合わさって菱形に見えることから、この富士を、とくに「菱形富士」と呼ぶ。国道端には、展望台が設置されている。



82
西川林道からの富士(河口湖町)
西川林道は、三ツ峠から天上山へと続く尾根の西側を走る。河口湖を見下ろし、全線を通じて均整のとれた富士が望める。河口湖周辺の夜景と月明の富士、れい明の富士などを狙って、林道で一夜を明かすカヌーマンもいるほどだ。



80
御坂峠天下茶屋からの富士(河口湖町)
いまは旧道となった御坂トンネルが開通したのは、昭和8年のこと。トンネルの南口には、太宰治ゆかりの天下茶屋が建てられ、絶好の富士の展望台として多くの人に親しまれてきた。近くには、太宰治の文学碑が建てられている。



85

野鳥の森公園からの富士(足和田村)

野鳥の森公園は、西湖根場浜から国道湖号へ向かう中間点にある。青木ヶ原樹海の中に野鳥の森にふさわしい諸施設が点在している。富士山は園内のどこからでも見えるが、芝生広場からは、森の上に富士がゆったり構えている。



83

富士ビューホテルからの富士(勝山村)

勝山村のビューホテル庭園は、しだれ桜と紅葉の名所である。咲きほころびだれ桜の街並越しに見える富士山、真っ赤なもみじを前景とした富士山、いずれも美しく、地元の人々が愛してやまない富士山である。



84

西湖畔・根場浜からの富士(足和田村)

西湖は富士五湖の真ん中に位置し、富士を頂く周囲の山々と青木ヶ原樹海に囲まれた神秘的な魅力をもつ湖である。アウトドアスポーツのメッカで、オートキャンプ場をはじめ、林間学校、ファミリー向けのキャンプ場や民宿が整っている。



87

紅葉台からの富士(鳴沢村)

紅葉台は、鳴沢村と足和田村を分ける足和田山稜西端の尾根の上にある。国道からわずかな登りで、末端の展望台に出られるため、人気のスポットである。北には西湖が横たわり、眼前の青木ヶ原樹海を隔てて、富士北面が一望できる。



86

三湖台からの富士(足和田村)

三湖台は、西湖の南にあり、山頂からは名前のとおり西湖、山中湖、本栖湖の三湖が一望できる。樹海は、かなり広範囲に見下ろせ、富士はもっ手に取るようだ。ここからは、足和田山への手軽なハイキングコースもある。



89

富士スバルラインからの富士(鳴沢村)

昭和99年に開通した富士スバルラインは、私たちをあっという間に標高一、三〇五mの5合目まで運んでくれる。約30kmの道路は、日本の道百景にも選ばれ、麓から次第に姿をかえていく、様々な顔の富士山が眺められる。



88

「ぶじてなリゾート」からの富士(鳴沢村)

ここは、都心から90分程度という近さで、首都圏の若者に人気がある。ゲレンデ最上部の山頂に立てば、大原生林を隔てて、真っ白い富士が手に取るように見える。遠く八ヶ岳と南アルプスも望め、展望が素晴らしい。



91

パラマ台(精進・本栖)からの富士(上九一色村)
 新富士百景には、パラマ台が三つ選ばれているが、このパラマ台は精進湖と本栖湖の中間にある。1時間ほどで登れるので、観光客も多い。手前1帯には大樹海の広がり、右には本栖湖、左には精進湖、正面に雄大な富士がそびえる。



90

精進湖からの富士(上九一色村)
 精進湖は、西暦70年代の富士山の大噴火で西湖と別れてできた湖である。湖の北岸から見える富士山は、大室山を抱えて「子持ち富士」とも呼ばれ、南岸の湯室帯に続く樹海の上に、秀麗な姿を惜し気もなく広げている。



92

富士ヶ嶺からの富士(上九一色村)
 富士ヶ嶺は、上九一色村の南端にあって、富士西麓に広がる高原の酪農集落である。広い牧草地では、牛がどかに草を食む。そのさまを、間近にそびえる富士が優しく見下ろす。西には毛無山が横たわる。



94

雁ヶ腹摺山からの富士(大月市)
 ここは、旧御田札の富士の撮影地である。山頂には、昭和17年に撮影されたことを記した表示板が立っている。紙幣は昭和26年に発行され、現在は硬貨に変わってしまったが、ここからの富士の姿は少しも変わっていない。



93

高川山からの富士(都留市)
 標高約1000mの低山ながら、頂上に登ると富士山、丹沢、南アルプスの山々が湖度の大パノラマで眺められ、ハイカーの間でも人気が高い。登山コースはJ日初狩駅から富士急行線田野倉駅に至るコースと禾生駅に至るコースがある。



95

岩殿山からの富士(大月市)
 岩殿山は、大月市街の北側にそびえる標高約1000mの岩山。山全体が中世の名城、岩殿城の城跡で、楼の名所でもある。山頂までは駅から片道1時間ほどで登れ、手軽なハイキングコースとして人気がある。富士は市街越しに、雄大にそびえる。



97

犬目からの富士（上野原町）

犬目は、上野原町の西はすれにある集落で、かつては旧甲州街道の宿場だった。この辺りはゆるい傾斜地で、秋山稜の間に、富士がきれいに見える。江戸時代の浮世絵師・葛飾北斎の「富士三十六景」中にある「甲州犬目」で知られる。



96

百蔵山からの富士（大月市）

百蔵山は、手軽に登れることから、首都圏のハイカーの間でかなりの人気になっている。山頂には、マツのほかサクラも植えられていて、まるで公園のような風情だ。富士は優雅な姿でそびえ、その左手には、道志山塊が連なる。



98

権現山からの富士（上野原町）

権現山は、百蔵山とその隣の扇山とを合わせ、北都留三山といわれる。山の由来になっている権現さまの社殿は、山頂直下にある。山頂は南西の斜面が切り開かれていて、富士と百蔵山などの山々の展望が見事だ。



99

鳥井立からの富士（秋山村）

鳥井立は、秋山村と道志村を隔てる小峠である。昭和33年林道が開通してからは、誰でも簡単に登れるハイキングコースとなった。峠からは、道志の山や谷を越え、懐まじやかに富士が鎮座しているのが見える。



100

鳥ノ胸山からの富士（道志村）

道志七里といわれた細長い道志村の名山の一つである。この山は、指道標が整備されており、誰もが簡単に山頂まで行ける。富士山は、中腹からもしっかり見えるが、山頂に立つツナナの巨木との組合せがよく似合う。

- 82 西川林道からの富士(河口湖町)
- 83 富士ビューホテルからの富士(勝山村)
- 84 西湖畔・根場浜からの富士(足和田村)
- 85 野鳥の森公園からの富士(足和田村)
- 86 三湖台からの富士(足和田村)
- 87 紅葉台からの富士(鳴沢村)
- 88 ふじてんスノーリゾートからの富士(鳴沢村)
- 89 富士スバルラインからの富士(鳴沢村)
- 90 精進湖からの富士(上九一色村)
- 91 パノラマ台(精進・本栖)からの富士(上九一色村)
- 92 富士ヶ嶺からの富士(上九一色村)
- 93 高川山からの富士(都留市)
- 94 雁ヶ腹摺山からの富士(大月市)
- 95 岩殿山からの富士(大月市)
- 96 百蔵山からの富士(大月市)
- 97 犬目からの富士(上野原町)
- 98 権現山からの富士(上野原町)
- 99 鳥井立からの富士(秋山村)
- 100 鳥ノ胸山からの富士(道志村)

- 富士百景
- 観光地



富士山北麓と東部は、豊かな自然と文化の宝庫。また富士五湖周辺は昔からのリゾート地としても有名でスポーツや美術館めぐりなど思い思いのプランをもってたくさんの観光客が訪れています。

● **河口湖ハーブフェスティバル**
約10万株のラベンダーが咲き誇る河口湖畔から、花と湖越しに眺める富士山は絶景。ラベンダーの香り漂う中、ガーデニングコンテストや特産品の販売などで賑わいます。

祭り

● **河口湖湖上祭**
8月1日の山中湖報湖祭から5日の河口湖湖上祭まで、富士五湖の花火大会が続ぎ、短い夏を惜しむかのように夜空を彩ります。



物産

● **甲斐絹**
伝統的な甲州織りとして、広く愛されてきた甲斐絹の技術を今に生かし、ふとん生地、ネクタイ、マフラーなどを生産し、人気を呼んでいます。



● **富士ビジターセンター**
雄大な富士山と富士北麓の自然について楽しく学べます。



● **美術館**
富士五湖周辺には、様々な美術館・資料館があり、それぞれに特長を生かした所蔵と展示をおこなっています。



● **猿橋**
日本三奇橋のひとつ。建築史的にも珍しい工法で架橋され、広重の浮世絵にも描かれています。

「新富嶽百景」

- 65 農道公園からの富士(富士吉田市)
- 66 バインズパークからの富士(富士吉田市)
- 67 新倉浅間公園・忠霊塔からの富士(富士吉田市)
- 68 杓子山からの富士(富士吉田市)
- 69 富士北麓公園からの富士(富士吉田市)
- 70 三ツ峠からの富士(西桂町・河口湖町)
- 71 忍野村内野からの富士(忍野村)
- 72 二十曲峠からの富士(忍野村)
- 73 忍野八海付近からの富士(忍野村)
- 74 ハリモミ純林からの富士(山中湖村)
- 75 三國山パノラマ台からの富士(山中湖村)
- 76 山中湖畔からの富士(山中湖村)
- 77 大平山からの富士(山中湖村)
- 78 産屋ヶ崎からの富士(河口湖町)
- 79 大石公園からの富士(河口湖町)
- 80 御坂峠天下茶屋からの富士(河口湖町)
- 81 新御坂峠からの富士(河口湖町)

富士山の 不思議を 体験しよう。



青木ヶ原樹海



鳴沢水穴



忍野八海(湧池)



富士風穴



熔岩樹型



溶岩スパイラル

富士山の噴火は一回ではありません。噴火のたびごとに形を変え、どんどん大きくなっていった富士山は不思議な山としても日本一。方向感覚を迷わせてしまう樹海、夏でも水の溶けない溶岩洞窟、何十年もの旅をして湧き出る水など美しい富士山の周辺は、ミステリースポットでいっぱい。こんな富士山へ、どうぞたっぷりの好奇心でお訪ねください。でも、おもしろそうなおところは、たいてい文化財と危険が隣り合わせ。そんな富士山だからこそ、少しだけ慎重に、ルールに従えば不思議を、心ゆくまで体験できます。

観光



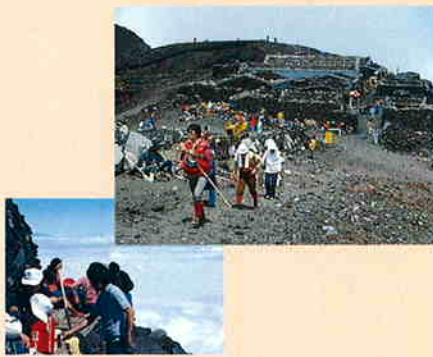
●北口本宮富士浅間神社
富士山信仰の中心地。国の重要文化財の神殿、天然記念物の神木など厳かな空間に思わず気持ち引き締まります。



●郡内地域地場産業振興センター
甲州織りなど、富士山の麓で生まれた数々の地場産品を中心に、展示・販売をしています。

富士山登山ワンポイントアドバイス
山頂の気圧は平地の2/3程度です。ですから登山は整ったコンディションで。山頂の気温は夏でも10℃、明け方は0℃近くまで下がります。また急に雨が降ってきたり、強い日光にさらされることもあります。雨具や替えの服、帽子や食料など、装備を十分に整えて富士登山にチャレンジしてください。

◎雲で予想する富士山の天気
雲の形で天候を予想できます。でも、山の天気は時に激変します。雲の天気予報はあくまでも参考という事です。



【富士山に関する問い合わせ】 富士山ボランティアセンター TEL 0555-20-9229

新富嶽百景選定地 (100ヶ所)

峡北エリア

15~17P

甲府・峡西エリア

11~13P

東山梨・東八代エリア

3~5P

長野県

埼玉県

東京都

神奈川県

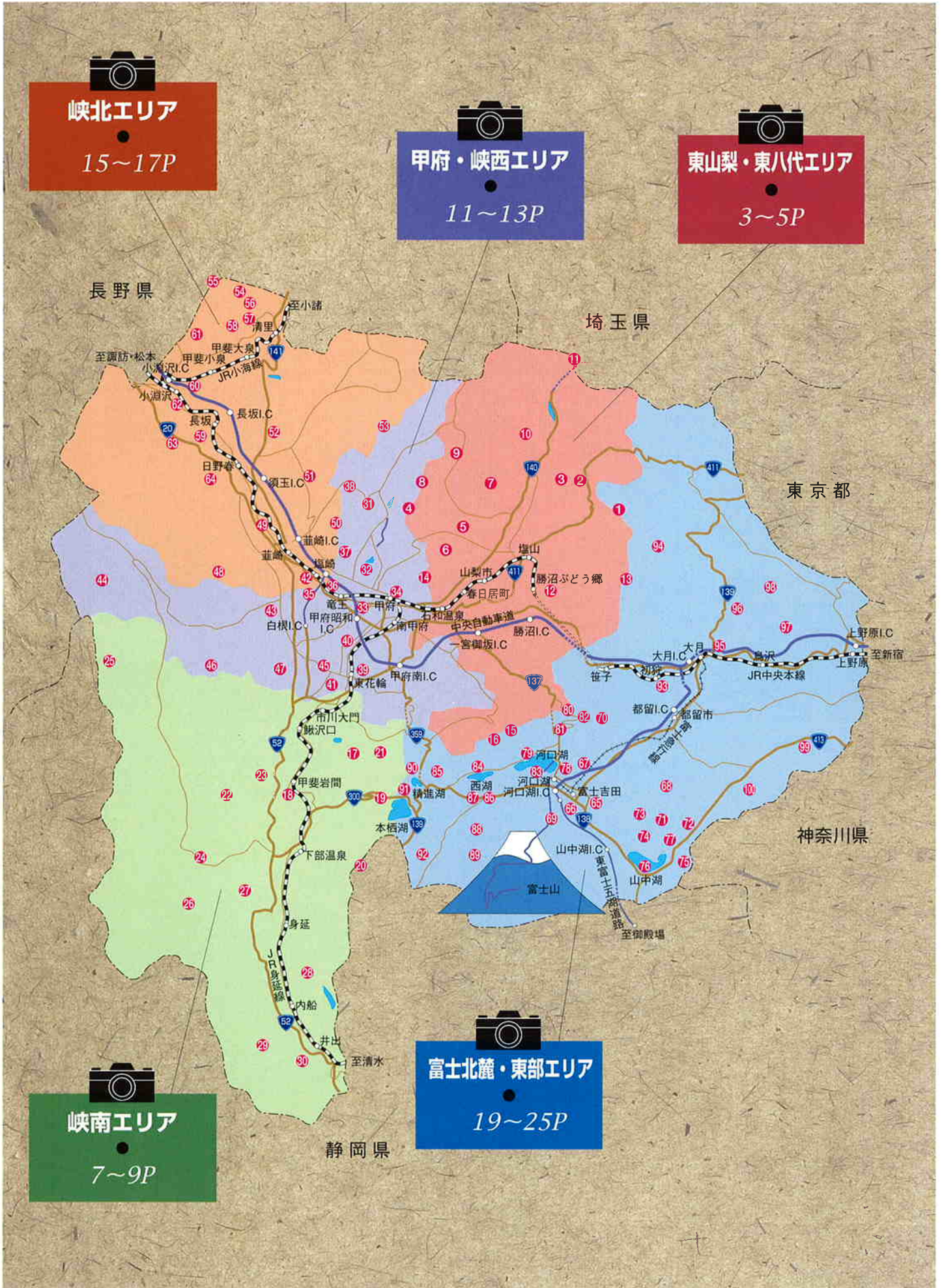
静岡県

峡南エリア

7~9P

富士北麓・東部エリア

19~25P





くるま

東京方面からは中央自動車道で勝沼、甲府、小淵沢方面へ、また大月JCから河口湖方面へ、双葉JCから中部横断自動車道で白根IC（南アルプス市）方面へ。
東名高速道路からは、清水ICから国道52号線で身延、甲府方面へ、富士ICから国道139号線で、御殿場ICから138号線、東富士五湖道路で、富士五湖方面へ。

高速バス

- 東京駅から山中湖畔・河口湖方面
問 JRバス(関東) ☎03-3516-1950 富士急行 ☎0555-72-2922
- 新宿駅から富士五湖方面
問 予約センター ☎03-5376-2222
- 新宿駅から石和・甲府・湯村温泉方面
問 予約センター ☎03-5376-2222
- 大阪・京都から甲府方面
問 山梨交通 ☎055-223-5711 近鉄バス ☎06-6772-1631

JR

- 東京方面から
中央線・新宿から特急あずさ号・かいじ号が約30分おきに運転(東京・千葉発もあります。)
一番速いあずさ号で、新宿から大月まで約1時間。甲府まで1時間30分。小淵沢まで2時間。
清里方面へは、小淵沢から小海線に乗換え、清里まで普通列車で約25分。
富士五湖方面は、大月から富士急行線に乗換え、特急富士山で40分。身延方面には、甲府駅から身延線に乗換え、身延まで特急ふじかわで約45分。
- 名古屋・大阪方面から
名古屋駅から中央線の特急しなの号で塩尻に出て、あずさ号に乗換え。名古屋から塩尻まで特急しなの号で約2時間弱。塩尻から甲府まではあずさ号で約1時間。
東海道新幹線静岡駅から身延線特急ふじかわの乗換え。

宿泊の紹介

団体名	電話	団体名	電話
湯村温泉旅館協同組合	☎(055)252-2261	身延山旅館組合	☎(05566)2-1035
甲府温泉旅館組合	☎(055)222-9733	葦崎旅館組合	☎(0551)22-0100
下部町観光協会	☎(0556)36-1616	増富観光案内所	☎(0551)45-0600
石和温泉旅館協同組合	☎(055)262-3626	春日居温泉旅館組合	☎(0553)26-3212
河口湖観光旅館組合	☎(0555)72-0346	富士吉田駅前観光案内所	☎(0555)22-7000
鯉沢増穂観光旅館組合	☎(0556)22-3128	清里観光案内所	☎(0551)48-2179
早川町旅館業組合	☎(0556)45-2302	忍野村旅館組合	☎(0555)84-4222
三富村温泉組合	☎(0553)39-2611	小淵沢町観光案内所	☎(0551)36-3288
塩山温泉旅館組合	☎(0553)33-3530	大月旅館組合	☎(0554)22-0146
山梨市旅館組合	☎(0553)22-2050	山梨県旅館環境衛生同業組合	☎(055)227-3750
上野原旅館組合	☎(0554)67-2013	山梨県民宿組合連合会	☎(0554)67-2393
精進湖旅館業協同組合	☎(0555)87-2311	山梨県ビジネスホテル協会	☎(055)236-2100
山中湖旅館組合	☎(0555)62-1100	山梨県ペンション連合会	☎(0551)36-4155

各市町村お問い合わせ先

甲府市観光課	☎055-237-1161	早川町産業観光課	☎0556-45-2511
富士吉田市富士山課	☎0555-22-1111	身延町産業観光課	☎05566-2-1111
塩山市商工観光課	☎0553-32-5068	南部町産業観光課	☎05566-6-2111
都留市産業観光課	☎0554-43-1111	竜王町産業課	☎055-278-1667
山梨市産業観光課	☎0553-22-1111	敷島町産業振興課	☎055-277-3111
大月市商工観光課	☎0554-22-2111	玉穂町企画行政課	☎055-274-1111
葦崎市産業経済課商工観光室	☎0551-22-1111	昭和町産業課	☎055-275-2111
南アルプス市商工観光課	☎055-282-6294	田富町経済課	☎055-274-7119
春日居町産業課	☎0553-26-3111	双葉町産業課	☎0551-20-3656
牧丘町地域活性課	☎0553-35-4815	明野村産業課	☎0551-25-2311
三富村企画観光課	☎0553-39-2121	須玉町商工観光課	☎0551-42-2111
勝沼町企画景観課	☎0553-44-1111	高根町産業観光課	☎0551-20-7114
大和村企画観光課	☎0553-48-2111	長坂町産業課	☎0551-20-4269
石和町商工観光課	☎055-261-2034	大泉村企画観光課	☎0551-38-2214
御坂町産業振興課	☎055-262-2271	小淵沢町産業課	☎0551-36-6165
一宮町経済課	☎0553-47-1111	白州町産業観光課	☎0551-35-2124
八代町産業振興課	☎055-265-2111	武川村産業課	☎0551-26-2111
境川村産業課	☎055-266-2111	秋山村環境課	☎0554-56-2111
中道町企画課	☎055-266-3111	道志村産業観光課	☎0554-52-2111
芦川村環境観光課	☎055-298-2111	西桂町企画振興課	☎0555-25-2121
豊富村企画課	☎055-269-3576	忍野村地域振興課	☎0555-84-7794
上九一色村産業観光課	☎0555-88-2111	山中湖村観光課	☎0555-62-9977
三珠町企画観光課	☎055-272-5509	河口湖町観光課	☎0555-72-3168
市川大門町経済課	☎055-272-1101	勝山村産業観光課	☎0555-72-3350
六郷町企画課	☎0556-32-2111	足和田村観光振興課	☎0555-82-2311
下部町産業観光課	☎0556-36-1616	鳴沢村企画課	☎0555-85-2311
増穂町産業商工課	☎0556-22-7202	上野原町経済課	☎0554-62-3111
鯉沢町振興課	☎0556-22-2151	小菅村振興観光課	☎0428-87-0111
中富町企画観光課	☎0556-42-2111	丹波山村振興課	☎0428-88-0050

道の駅

にらさき	なるさわ
葦崎市 中田町中条字中河原 ☎0551-25-5021 休館日 月曜、12/30~1/1 開設時間 10:00~21:00(季節により変更) 施設概要 観光案内所、特産品展示販売、公園、温泉入浴施設	南都留郡鳴沢村字ジラゴンノ ☎0555-85-3900 休館日 無休 開設時間 9:00~20:00(季節により変更) 施設概要 地域や道路の情報、特産品展示販売、なるさわ富士山博物館、自然探査路
どうし	みとみ
南都留郡道志村神地 ☎0554-52-1811 休館日 水曜 開設時間 9:00~18:00 施設概要 地域情報、特産品展示販売、郷土料理、公園、展望台、水	東山梨郡三富村川浦 ☎0553-39-2580 休館日 火曜(祝祭日の場合翌日)年末年始 開設時間 9:00~17:00(季節により変更あり) 施設概要 地域や道路の情報、特産品展示販売、無料休憩所、食堂、溪流釣場
かつやま	しもべ
南都留郡勝山村字入海 ☎0555-72-5633 休館日 駅舎は年中無休 特産品販売所は火曜(祝祭日の場合は翌日) 開設時間 9:00~17:00(季節により変更) 施設概要 地域や道路の情報、竹ザル販売、展望台、小海公園	西八代郡下部町古閑 ☎0556-20-4141 休館日 水曜、12/28~1/1 開設時間 9:00~18:00(10~4月は17:00) 施設概要 地域や道路の情報、特産品展示販売、ホテルドーム、そば処、バーベキュー施設
花かげの郷まきおか	とよとみ
東山梨郡牧丘町室伏 ☎0553-35-4780 休館日 水曜(祝祭日の場合翌日) 12/28~12/31(8月は無休) 開設時間 9:00~17:30 施設概要 軽食等、交通情報案内、農産物加工販売、農産物直売、農村公園	東八代郡豊富村浅利 ☎055-269-3421 休館日 月曜(祝祭日の場合翌日)、祝祭日の翌日(12月30日~1月3日) 開設時間 9:00~20:00 施設概要 朝採りの農作物の展示販売、地域や道路の情報、インターネット体験、つむぎ織り体験
はくしゅう	なきよさと
山梨県北巨摩郡白州町白須 ☎0551-20-4711 休館日 水曜、年末年始 開設時間 9:00~18:00 施設概要 農林産物販売コーナー、郷土料理コーナー、情報コーナー、水	北巨摩郡高根町長沢 ☎0551-20-7224 休館日 無休 開設時間 10:00~17:00(夏期時間9:00~18:00) 施設概要 ソフトクリーム、農林特産物販売コーナー、レストラン「はたる」、収穫体験施設「希望の丘」
とみざわ	富士吉田
南巨摩郡南部町福士 ☎05566-6-2260 休館日 月曜、12/30~1/4 開設時間 9:00~19:00 施設概要 地域情報、特産品展示販売、シンボルタケノコのモニュメント	富士吉田市新屋 ☎0555-22-1111 休館日 無休 開設時間 9:00~19:00 施設概要 道路情報、観光案内、食堂(吉田のうどん)、物産館、水
甲斐大和	しらね
東山梨郡大和村初鹿野 ☎0553-48-2571 休館日 水曜、12/27~1/1 開設時間 9:00~18:00 施設概要 地域や道路の情報、特産品展示販売、農産物加工体験施設	南アルプス市在家塚 ☎055-282-6478 休館日 無休 開設時間 8:30~17:00 施設概要 道路情報・観光案内



観光のお問い合わせは

(社)山梨県観光物産連盟 ☎ 055-231-2722
甲府市丸の内1-8-5県民情報プラザ内
URL <http://www.yamanashi-kankou.or.jp/>

山梨県大阪事務所 ☎ 06-6344-5961
大阪市北区梅田1-1大阪駅前第三ビル21階

山梨県東京物産観光センター ☎ 03-3444-2567
東京都港区南麻布3-6-5
URL <http://yamanashi.visitors-net.ne.jp/~tokyo/>

山梨県観光課 ☎ 055-235-2722
甲府市丸の内1-6-1

山梨県立富士ビジターセンター ☎ 0555-72-0259
南都留郡河口湖町船津剣丸尾6663-1

信州山梨多摩新宿観光センター ☎ 03-3341-0295
東京都新宿区新宿3-38-1JR新宿駅東口1階